

**「2008年G8サミットNGOフォーラム」設立記念シンポジウム  
「市民社会と政府との対話がグローバル社会を変える」**

**当日プログラム**

開催趣旨：「2008年G8サミットNGOフォーラム」の結成を記念して開催し、「市民社会と政府との対話がグローバル社会を変える」というテーマで発表と意見交換を行う。

日程：2007年2月10日（土） 午後1時30分～4時30分

会場：東京ウィメンズプラザ ホール

主催：2008年G8サミットNGOフォーラム / （特活）国際協力NGOセンター（JANIC）

助成：ほっとけない 世界のまずしさ

プログラム：

司会：（特活）国際協力NGOセンター 事務局長 下澤嶽

1時30分～	開会の挨拶 （特活）国際協力NGOセンター 理事長 船戸良隆氏
1時35分～2時35分	第1部：「2008年G8サミットNGOフォーラム」のアピール ～「貧困・開発」「環境」「平和・人権」分野からの提言 環境ユニット・リーダー代行 鮎川ゆりか氏 （財）世界自然保護基金ジャパン 気候変動グループ長 貧困・開発ユニット・リーダー 秦辰也氏 （社）シャンティ国際ボランティア会 専務理事 人権・平和ユニット・リーダー 川崎哲氏 ピースポート 共同代表
2時40分～4時25分	第2部：パネルディスカッション「G8サミット開催に向けて市民社会ができること、市民社会と政府との対話は可能か」 テーマ：「ミレニアム開発目標（MDGs）達成に向けた市民社会の役割」 国連開発計画(UNDP) 広報・市民社会担当官 三上知佐氏 テーマ：「G8サミットのアジェンダ、そしてNGOに何を求めるか」 外務省 経済局政策課 G8サミット班 課長補佐 松本好一朗氏 テーマ：「市民社会・NGOが果たすべき役割、NGOと政府機関の対話の必要性」 早稲田大学 教授 黒田一雄氏 ファシリテーター：（特活）国際協力NGOセンター 副理事長 大橋正明氏
4時25分～	閉会の挨拶 ほっとけない 世界のまずしさ 代表 林達雄氏

\* シンポジウム終了後、同ビルB2Fの環境パートナーシップオフィス（EPO）会議室で記者会見を実施。

パネルディスカッションの様子（会場との意見交換）

